

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者

吹留ケ、吹留ナ、旅田

2. 山城／ルート

御在所岳 前尾根

3. 交通手段

車

4. 行動記録

<入山日 2014/6/8 (日) 下山日 2014/6/9 (月)>

第1日 6/8 (日) 13時三宮発 17時登山口 17:15 日向小屋

第2日 6/9 (月) 6:30 小屋発 P7~P2 登攀 17:00 小屋着 入浴後帰神 21:30

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由
予定通り

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

P2 やぐらでカラビナを回収するときに誤って落としてしまった。後続がなかったので、事なきを得た。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

行動中に検討した。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

P7の岩が前夜の雨でまだ湿っており、P7でかなり時間を使った。梅雨時でもあり湿度が高く、羽虫が多かったのと、若干ヒルの被害もあったが、P6以降は岩もほぼ乾いていて比較的登りやすかった。P3あたりまで雲の中でのクライミングだったが、P2あたりから日が差して来て、なんとかやぐらからの眺望を楽しむことができた。平日で天気も良くないせいか、前尾根を登るクライマーは私達の後に一組のみ、ほぼ貸切状態でゆっくりクライミングを楽しむことができた。

報告者氏名 吹留ナ

2014年6月18日